

特集 考えよう ごみ問題

「ごみ」が「資源」に
生まれ変わるためには、
きちんと**分別**することが
とっても大切なんだよ！



大阿蘇環境センター未来館イメージキャラクター
「赤牛モーくん」

～混ぜれば「ごみ」、分ければ「資源」～

住民の皆さまのご理解とご協力により、ごみの分別はごみの減量の大きな力となっております。これからも引き続き、ごみの分別やごみの減量にご協力ください。

Q.なぜごみの分別をしなければならないのか？

A.「ごみ」は、大切な「資源」なのです。未来館では、可燃ごみを固形燃料(RDF)に作り変え、工業用の燃料として再利用しています。さらに、焼却処理に比べ、ダイオキシン類発生の抑制にも効果があります。また、回収されたビンやカン、再びビンやカンなどの原料として再利用され、家電品などもそれぞれの材質ごとに分解され利用されています。

住民の皆さま一人ひとりが決められたルールを守り、きちんと分別していただくことでリサイクルは大きく進み、「ごみ」が「資源」へと生まれ変わることができるのです。

ごみを出すときは、もう一度袋の中を確認し、ごみ出しを行いましょう!!

未来館と南部中継基地では今後も引き続き、適正な処理や再資源化に取り組んでまいります。住民の皆さまにおかれましてもごみ出しルールを守り、徹底したごみの分別のご協力をよろしくお願いいたします。

ごみの削減が災害の予防に

自然災害の発生件数とその被害額は年々増加しているというデータが複数あります(中小企業庁作成「2019年版中小企業白書」などより)。

では、なぜ自然災害の発生件数が増加しているのかというと、諸説ありますが豪雨災害については温室効果ガスを主な原因とした温暖化による地球規模での気候の変動が原因であると一般的に言われています。

ごみを焼却する際に排出される様々な気体はその温室効果ガスと呼ばれるものの一種です。7月1日には全国でレジ袋の有料化が始まり、近年では多くの企業がプラスチックストローの廃止や100%リサイクルされた再生プラスチックペットボトルの使用など、ごみの発生を出来るだけ抑制しようという取り組みがおこなわれています。

毎日捨てる少しずつのごみでも「塵も積もれば山となる」と言いますが、さらに**現代は「ごみを増やせば雨になる」時代**でもあると言えます。毎日の小さなごみの削減の積み重ねこそが実は減災への近道なのかもしれません。皆さまもご協力をよろしくお願いいたします。

レジ袋有料化
2020年7月1日スタート



レジ袋削減にご協力下さい

消費者
向け

TEL0570-080180

事業者
向け

TEL0570-000930



制度概要などの
詳細はこちら

令和元年度 (2019年度) 阿蘇広域行政組合管内ごみ処理実績

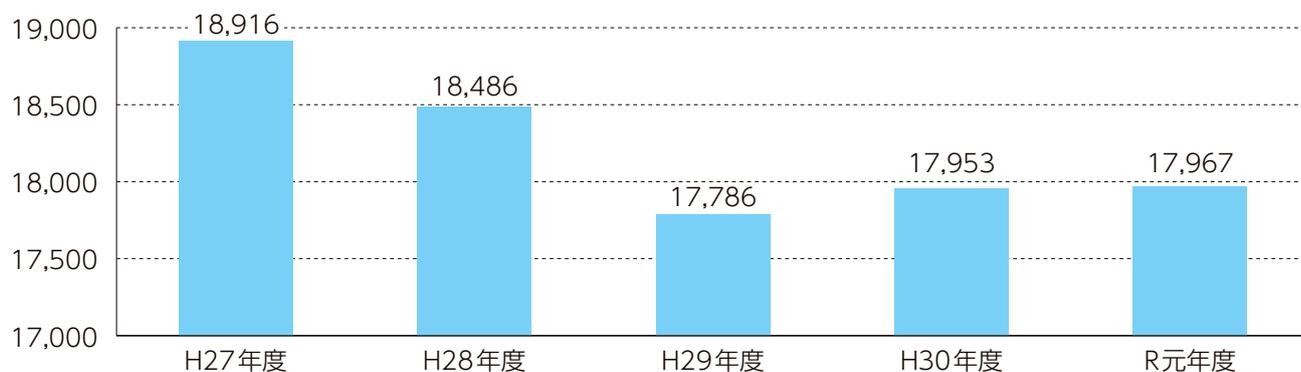
1. 処理対象地区 (令和元年10月1日現在)

	南阿蘇村	高森町	阿蘇市	産山村	南小国町	小国町	計
面積 (km ²)	137.32	175.06	376.30	60.81	115.90	136.94	1,002.33
世帯数 (世帯)	4,493	2,913	11,456	647	1,797	3,074	24,380
人口 (人)	10,513	6,398	26,199	1,516	4,034	7,070	55,730

2. ごみ処理量 (阿蘇広域行政組合管内全域)

- ごみ量合計 …………… 17,967t ○1日あたりのごみの量 …………… 49t /日
 ○固形燃料 (RDF) 製造量 …………… 7,913t /年 ○1人1日あたりのごみの量 …………… 883g /日

年度別ごみ量の推移 (単位 : t)



3. 形態別ごみ量

阿蘇広域行政組合管内全域 (1日1人あたりのごみの量 : 883g)

	生活系ごみ	事業系ごみ	計
可燃ごみ	10,071 t	5,367 t	15,438 t
資源ごみ	1,666 t	162 t	1,828 t
不燃 (粗大) ごみ	701 t	0 t	701 t
計	12,438 t	5,529 t	17,967 t

南阿蘇村 (1日1人あたりのごみの量 : 795g)

	生活系ごみ	事業系ごみ	計
可燃ごみ	1,754 t	859 t	2,613 t
資源ごみ	304 t	25 t	329 t
不燃 (粗大) ごみ	108 t	0 t	108 t
計	2,166 t	884 t	3,050 t

村民皆さまのご協力により、南阿蘇村の1日1人あたりのごみの量は、阿蘇広域行政組合管内全域の平均と比べて少ない量となっています。これからもごみの削減にご協力をよろしくお願いいたします。

一般ごみの直接持ち込みについて

一般ごみの直接持ち込みについて

ご家庭の引越しや片付けに伴い一時的に多量に発生した一般ごみを「南部中継基地（高森町・南阿蘇村にお住まいの人）」へご自分で直接持ち込むことができます。

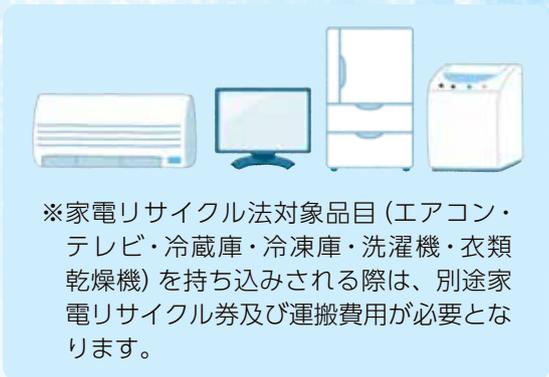
処理手数料

各施設の計量器で表示された重量に応じて手数料がかかります。

- 10kg……………無料
- 20kg……………100円
- 20kgを超える場合……10kgごとに50円加算

持ち込み方法

- ごみを直接施設へ持ち込む場合は、**必ず分別をして、指定の袋に入れて**持ち込みをおこなってください。
 - 指定の袋に入らない粗大ごみなどは、そのまま持ち込みをおこなってください。
- ※ごみ出しのルールが守られていない場合は、持ち込みをお断りする場合があります。



処理（持ち込み）出来ないごみ

区分	品目別	処理の方法
有害性のあるごみ	硫酸・硝酸等の劇薬・殺虫剤、消毒剤等の農薬、化学薬品など	排出者自ら販売店に引き取ってもらうか、専門の処理業者（産業廃棄物処理業者など）に処理を依頼されてください。
危険性のあるごみ	ガスボンベ（カセットコンロ用を除く）、消火器、廃バッテリー	
引火性のあるごみ	ガソリン、灯油、シンナー、オイルなどの廃油	
ゴム	廃ゴムタイヤ	排出者自ら販売店に引き取ってもらうか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼されてください。
金属類	ピアノ、バイク、金庫（手提げ金庫を除く）、農機具、ワイヤーなど	
家屋解体、増改築に係わるもの	廃材、瓦、ブロック、コンクリートなどのガレキ類	産業廃棄物処理業者に依頼されてください。
畑山等のごみ	畑（田）、山（原野）等で生じた木、竹、ワラなど	排出者自ら処理をされてください。
動物の死骸		
産業廃棄物	農機具、事業所から出る金属、ガラス、廃プラスチックなど	排出者自ら産業廃棄物処理業者に依頼されてください。
パソコン		メーカーまたは「リネットジャパン」にお問い合わせください。

持ち込み時間

毎週月曜～金曜 午前8時30分～午後4時30分
 第4土曜日 午前8時30分～11時30分
 祝日（月～金） 午前8時30分～11時30分

問い合わせ先

大阿蘇環境センター未来館 TEL (24) 5353
 南部中継基地 TEL (62) 0719